

平成29年度

上期定期監査等報告書

帯広市監査委員



帯監査第38号  
平成29年8月1日

帯 広 市 長 米 沢 則 寿 様  
帯 広 市 議 会 議 長 小 森 唯 永 様

帯広市監査委員 林 伸 英  
帯広市監査委員 秋 田 勝 利  
帯広市監査委員 鈴 木 仁 志

定期監査等報告書の提出について

地方自治法第199条第4項及び第7項の規定に基づき、平成29年度に実施した定期監査及び財政援助団体監査について、その結果を同条第9項の規定により提出します。

# 目 次

## ○ 定期監査報告書

第1	監査の項目	1
第2	監査の目的	1
第3	監査の対象	1
第4	監査の範囲及び方法	1
第5	監査の期間	1
第6	監査の結果	2
第7	監査結果に関する意見	5

## ○ 財政援助団体監査報告書

第1	監査の項目	6
第2	監査の目的	6
第3	監査の対象	6
第4	監査の範囲及び方法	6
第5	監査の期間	6
第6	監査の結果	7
第7	監査結果に関する意見	9
	(資料) 財政援助団体の決算額と市の補助(負担)金	10

# 定期監査報告書

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、次のとおり定期監査を実施した。

## 第1 監査の項目

収入及び支出事務等の執行状況について

重点項目：外部送付帳票等の受領・チェックについて

## 第2 監査の目的

収入事務は、調定、徴収、滞納整理等の収納状況を含む事務全般について、また、支出事務は、事務事業に係る支出負担行為等の執行状況全般について、関係する法令等に基づき適正に執行されているか、及び内部統制機能が発揮されているかに着目して監査を行い、効率的な行政運営の確保に資することを目的とした。

## 第3 監査の対象

政策推進部（財政課、秘書課、広報広聴課）

総務部（総務課、契約管財課、情報システム課、資産税課、消防推進室）

商工観光部（観光課、空港事務所）

学校教育部（学校教育課、学校教育指導室、学校給食センター）

選挙管理委員会事務局（選挙課）

農業委員会事務局（農地課）

## 第4 監査の範囲及び方法

### 1 範囲

平成28年4月1日から平成29年3月31日までに執行された事務を対象とした。

### 2 方法

監査を行う歳入及び歳出の項目等については、抽出を行い、対象課から帳簿等の関係資料の提出を求め、これらの書類を審査するとともに、必要に応じて関係職員から説明を受けるなどの方法により監査を行った。

## 第5 監査の期間

平成29年4月4日から平成29年7月27日まで

## 第6 監査の結果

収入及び支出事務の執行状況、重点項目とした外部送付帳票等の受領・チェックの実施状況について監査した結果、一部に改善を要する事務処理があったので、特記事項として記載する。

### 1 部課別の監査結果

#### (1) 政策推進部

##### ア 財政課

特記すべき事項はなかった。

##### イ 秘書課

特記すべき事項はなかった。

##### ウ 広報広聴課

特記すべき事項はなかった。

#### (2) 総務部

##### ア 総務課

特記すべき事項はなかった。

##### イ 契約管財課

特記すべき事項はなかった。

##### ウ 情報システム課

特記すべき事項はなかった。

##### エ 資産税課

特記すべき事項はなかった。

##### オ 消防推進室

特記すべき事項はなかった。

#### (3) 商工観光部

##### ア 観光課

特記すべき事項はなかった。

##### イ 空港事務所

特記すべき事項はなかった。

(4) 学校教育部

ア 学校教育課

特記すべき事項はなかった。

イ 学校教育指導室

特記すべき事項はなかった。

ウ 学校給食センター

年間購入予定額が5万円を超える消耗品費の執行において、2者以上からの見積書徴取を省略し同一日や近接する日付で、随意契約により同一業者に発注しているものがあつた。

(5) 選挙管理委員会事務局

ア 選挙課

特記すべき事項はなかった。

(6) 農業委員会事務局

ア 農地課

交換分合計画推進委員会謝礼の支払において、所得税の源泉徴収を行っていなかつた。

## 2 外部送付帳票等の受領・チェック状況

市民など対外的に送付する帳票等について、情報処理システム運用マニュアルに基づきチェック等が行われているかについて監査を行った結果、事務処理は適正に行われていた。

### (1) 総務部資産税課

ア「償却資産申告書・明細書出力事務」

イ「償却資産免点未満・電算ハガキ出力事務」

いずれも特記すべき事項はなかった。

### (2) 学校教育部学校教育課

ア「就学援助申請の審査結果の決定通知等の出力、封入事務」

イ「医療券のお知らせ、就学援助認定通知等の出力、封入事務」

いずれも特記すべき事項はなかった。

### (3) 選挙管理委員会事務局選挙課

ア「投票所入場券作成事務」

特記すべき事項はなかった。



## 第7 監査結果に関する意見

収入及び支出事務全般について監査した結果、事務処理はおおむね適正に行われており、全体を通して改善が図られていることが認められました。

しかしながら、監査結果に記載のとおり、消耗品の購入において同一日や近接する日付で発注事務を行っているものや、所得税の源泉徴収を行っていないものがあり、事務処理において改善を要する事例が見受けられました。

このことは、過去の定期監査においても指摘を行っていたところではありますが、繰り返し同様の事例が発生したことは遺憾であり、再発防止に向けた改善を求めます。

また、外部送付帳票等の受領・チェック事務を重点項目に設定して監査を行ったところ、事務処理は適正に行われていました。

引き続き、情報処理システム運用マニュアルに基づき、適正に事務処理が行われることを望みます。

今後においては、より一層適正な事務執行に努められ、市民から信頼される効率的な行政運営を行われますよう期待いたします。



# 財政援助団体監査報告書

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、次のとおり財政援助団体監査を実施した。

## 第1 監査の項目

財政援助団体監査

## 第2 監査の目的

市の外郭団体で、かつ、事務局が市にある団体（以下、「庁外団体」という。）について、市が交付した補助金等が、その目的に沿って正しく使用されているかどうかを検証し、今後の行政運営に資することを目的とした。

## 第3 監査の対象

平成29年3月末に現存する市の庁外団体（ただし、市が補助金等を交付しているものに限る。）のうち以下の14団体を対象とした。

団体名	所管部課
とち高高等教育推進まちづくり会議	政策推進部 政策室
帯広圏地方拠点都市地域協議会	政策推進部 企画課
十勝定住自立圏人材育成作業部会	総務部 職員課
帯広市交通安全推進委員連絡協議会	市民活動部 安心安全推進課
十勝インターナショナル協会	市民活動部 親善交流課
帯広市アイヌ生活文化展実行委員会	保健福祉部 社会課
帯広心身障害者(児)育成会	保健福祉部 障害福祉課
十勝地区広域補導連絡協議会	こども未来部 青少年課
帯広発明協会	商工観光部 工業労政課
平原太鼓保存会	商工観光部 観光課
帯広市家畜伝染病自衛防疫組合	農政部 農政課
北海道横断自動車道十勝地区早期建設促進期成会	都市建設部 都市計画課
十勝川治水促進期成会	都市建設部 管理課
帯広市チビッ子広場連絡協議会	都市建設部 みどりの課

## 第4 監査の範囲及び方法

### 1 範囲

平成28年度に執行された出納その他の事務を対象とした。

### 2 方法

所管部課及び監査対象団体から関係資料の提出を求め、これらの書類を審査するとともに、必要に応じて関係職員から説明を受けるなどの方法により監査を行った。

## 第5 監査の期間

平成29年4月26日から平成29年7月27日まで

## 第6 監査の結果

庁外団体において、市から交付された補助金等に係る出納その他の事務が適正に行われているか、また、所管部課において、庁外団体に対する補助金等の交付に係る事務処理が適正に行われているか、について監査した結果、一部に改善を要する事項があったので、特記事項として記載する。

- 1 とかち高等教育推進まちづくり会議（政策推進部 政策室）  
特記すべき事項はなかった。
- 2 帯広圏地方拠点都市地域協議会（政策推進部 企画課）  
特記すべき事項はなかった。
- 3 十勝定住自立圏人材育成作業部会（総務部 職員課）  
特記すべき事項はなかった。
- 4 帯広市交通安全推進委員連絡協議会（市民活動部 安心安全推進課）  
特記すべき事項はなかった。
- 5 十勝インターナショナル協会（市民活動部 親善交流課）  
特記すべき事項はなかった。
- 6 帯広市アイヌ生活文化展実行委員会（保健福祉部 社会課）  
戻入を伴う資金前渡の精算事務を、定められた期限内に行っていなかった。
- 7 帯広心身障害者（児）育成会（保健福祉部 障害福祉課）  
補助対象事業において、事業費の一部を部会や実行委員会へ支出しているが、その履行状況を確認していなかった。
- 8 十勝地区広域補導連絡協議会（こども未来部 青少年課）  
特記すべき事項はなかった。
- 9 帯広発明協会（商工観光部 工業労政課）  
特記すべき事項はなかった。
- 10 平原太鼓保存会（商工観光部 観光課）  
特記すべき事項はなかった。

11 帯広市家畜伝染病自衛防疫組合（農政部 農政課）

ワクチン接種事業において、ワクチン使用量等の報告が、定められた期限から3か月以上遅延していた。

12 北海道横断自動車道十勝地区早期建設促進期成会（都市建設部 都市計画課）

特記すべき事項はなかった。

13 十勝川治水促進期成会（都市建設部 管理課）

要望書印刷代について、納品から支払まで3か月を要していた。

14 帯広市チビツ子広場連絡協議会（都市建設部 みどりの課）

特記すべき事項はなかった。

## 第7 監査結果に関する意見

庁外団体は、地方分権の進展や市民ニーズが多様化する中において、市がこれらの行政課題に柔軟に対応するため、行政活動の補完的な業務を行うものとして、補助金等の交付を受けております。

今回の監査では、補助金等が交付目的に沿って執行され、事務処理もおおむね適正に行われていましたが、一部に精算事務の遅延や事業の履行確認が不十分なものなど不適正な事務処理が見受けられました。

公金の適正な執行を確保するため、庁外団体の事務執行においても、行政事務と同様に適正な事務処理を行うとともに、引き続き市は庁外団体との連携を深められ、市民福祉の増進に寄与されますよう期待いたします。

## (資料)

## 財政援助団体の決算額と市の補助(負担)金

(単位:円)

団体名 (財政援助の内容)	団体決算額			市の補助 (負担)金額	補助金・負担金の区分		
	収入	支出	収支差引		補助金	負担金	
1 とかち高等教育推進まちづくり会議 (とかち高等教育推進まちづくり会議負担金)	1,668,031	218,936	1,449,095	450,000		○	
2 帯広圏地方拠点都市地域協議会 (帯広圏地方拠点都市地域協議会負担金)	331,220	12,276	318,944	14,000		○	
3 十勝定住自立圏人材育成作業部会 (十勝定住自立圏人材育成作業部会運営負担金)	40,000	40,000	0	20,000		○	
4 帯広市交通安全推進委員連絡協議会 (交通安全推進事業補助金)	5,601,088	5,292,234	308,854	2,173,000	○		
5 十勝インターナショナル協会[一般会計] (十勝インターナショナル協会負担金)	6,540,136	5,692,313	847,823	80,000		○	
6 帯広市アイヌ生活文化展実行委員会 (帯広市アイヌ生活文化展負担金)	1,515,909	1,356,221	159,688	600,000		○	
7 帯広心身障害者(児)育成会[一般会計] (帯広心身障害者(児)育成会推進事業補助金)	2,036,768	2,001,746	35,022	1,940,000	○		
8 十勝地区広域補導連絡協議会 (十勝地区広域補導連絡協議会負担金)	189,326	181,570	7,756	77,000		○	
9 帯広発明協会[公益事業会計] (知的財産権普及啓発事業補助金)	879,056	522,080	356,976	80,000	○		
10 平原太鼓保存会 (平原太鼓保存継承事業補助金)	884,095	882,382	1,713	285,642	○		
11 帯広市家畜伝染病自衛防疫組合 (家畜伝染病自衛防疫事業補助金)	17,308,181	16,101,326	1,206,855	1,154,717	○		
12 北海道横断自動車道十勝地区早期建設促進期成会 (北海道横断自動車道十勝地区早期建設促進期成会負担金)	722,849	632,932	89,917	138,000		○	
13 十勝川治水促進期成会 (十勝川治水促進期成会負担金)	282,682	282,308	374	60,000		○	
14 帯広市チビツ子広場連絡協議会 (チビツ子広場推進育成事業補助金)	127,581	113,926	13,655	73,000	○		
合 計 (14団体)	補助金			5,706,359	7,145,359	6	8
	負担金			1,439,000			